

アクアセル[®]Ag.
アドバンテージ

Wound Hygiene の実践
治癒可能性を追求する
創傷ケアのファーストチョイス



Wound Hygiene™
創傷衛生



ConvaTec

ソリューション

独自のテクノロジーを融合

AAA テクノロジー

抗菌性能のスピードアップ

2つの添加剤 BTC と EDTA の作用により銀イオンによる抗菌性能のスピードを向上しました。

1 BTC（塩化ベンゼトニウム）：界面活性剤

界面活性剤は表面張力を下げることで表面の汚染物質を溶解させて除去しやすくします。身の回りの衛生管理に用いる製品などに含まれています。AAA テクノロジーでは BTC が組み込まれています。BTC はもうひとつの添加剤 EDTA と相乗的に働き、銀イオンの抗菌効果のスピードアップを実現しました^{1,2}。

EDTA

BTC

Ag⁺

AAAテクノロジー

2 EDTA：金属キレート剤

キレート剤とは特定の金属イオンを強く引きつけて結合する化合物であり、界面活性剤の作用を促進します。AAA テクノロジーには EDTA（エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム塩）が組み込まれています。

EDTA はバイオフィルムが形成する EPS 基質を結び付けている金属イオンに対する親和性が高く、銀イオンの微生物に対する抗菌作用の発現を早める特性を持ちます²。

ハイドロファイバー[®] テクノロジー

滲出液コントロールと創傷の清浄化に役立ちます

滲出液、細菌、汚染物質などをドレッシング内にトラップし、ドレッシング交換のたびに創面の清浄化を促進します。

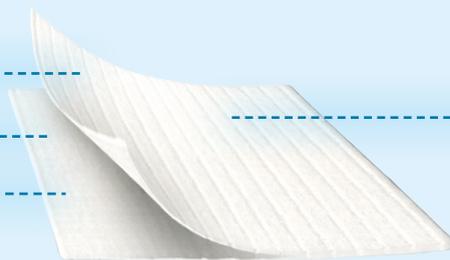
1 吸収力 1.5 倍^{*}

2枚重ね構造により、吸収力が50%アップ³。交換回数の減少につながります。

2 さらに充填しやすく剥がしやすい

リヨセル糸（CMC-Na100%）によるステッチ加工を加え9倍の強度に³。ゲルが破断しにくく、剥がしやすくなりました^{*}。

^{*} アクアセル[®]Agと比較



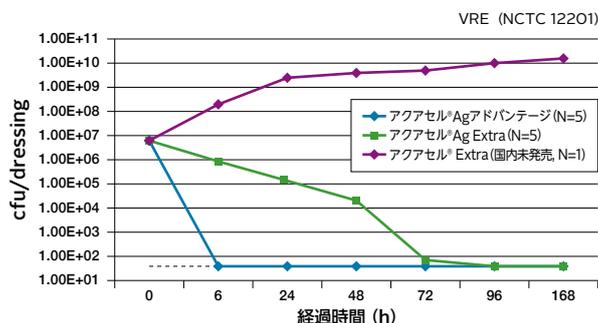
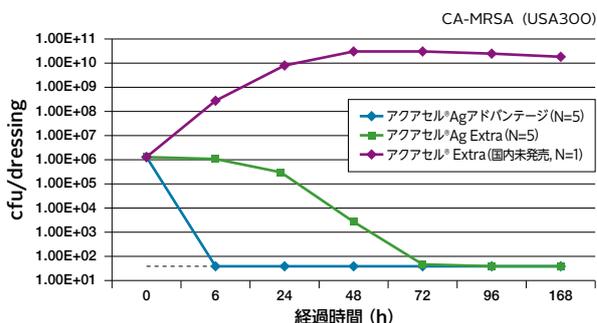
3 ^{ねんちゆう}粘稠性滲出液の管理

創傷に密着するしなやかさ。膿性滲出液をトラップします。

エビデンス：in-vitro

抗菌性能のスピードアップ – 当社従来製品比

耐性菌を含む細菌に対する抗菌性能が確認されています



14日間にわたりCA-MRSA (USA300) やVRE (NCTC 12201) などに対する抗菌効果を維持することが確認されています¹。(in vitro)

銀イオンが広範囲な抗菌スペクトルを発揮^{4,5*}

アquaセル®Agは緑膿菌、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)、バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE) など、創にみられる細菌に対して抗菌効果を発揮します⁵。感染リスクを低減しながら治癒を促進するので、早期治癒が期待できます。

好気性菌

- 黄色ブドウ球菌 (NCTC 8532)
- 黄色ブドウ球菌 (臨床分離株)
- 緑膿菌 (臨床分離株、2株)
- エンテロバクター・クロアカエ (臨床分離株)
- 化膿連鎖球菌 (臨床分離株)
- クレブシエラ・ニューモニエ (臨床分離株、3株)
- エンテロコッカス・フェカーリス (臨床分離株)
- 大腸菌 (NCIMB 8545)
- 大腸菌 (NCIMB 10544)
- アシネトバクター・バウマニ (NCIMB 9214)
- アシネトバクター・バウマニ* (HO44220140、A/3214、HO42220635)

嫌気性菌

- バクテロイデス・フラギリス (臨床分離株)
- ペプトストレプトコッカス・アナエロビウス (臨床分離株)
- クロストリジウム・ラモーザム (臨床分離株)
- クロストリジウム・クロストリディフォルメ (臨床分離株)
- クロストリジウム・カダベリス (臨床分離株)
- クロストリジウム・パーフリンゲンス (臨床分離株)
- ティセセラ・プラエアキュータ (臨床分離株)



抗生物質耐性菌

- MRSA (NCTC 10442)
- MRSA (NCTC 12232)
- MRSA (臨床分離株、8株)
- VRE (NCTC 12201)
- VRE (臨床分離株、2株)
- セラチア・マルセセンス (臨床分離株)
- 緑膿菌 (NCTC 8506)
- 市中感染型 MRSA (USA300)*
- クロストリジウム ディフィシル (NCTC11382)*
- ESBL 産生菌
- 大腸菌 (NCTC13351)*
- 緑膿菌 (NCTC13437)*

酵母菌

- カンジダ・アルビカンス (NCPF 3179)
- カンジダ・アルビカンス (NCPF 3265)
- カンジダ・クルーセイ (NCPF3876)

使用方法

- 必要に応じて創部を消毒後、生理食塩液等で洗浄し創周囲の健常皮膚を清拭してください
- 創傷滲出液が少なく、ゲル化が十分に起こらないと予想される場合には、あらかじめ生理食塩液等で本品を湿らせてゲル状にしてから使用してください
- 最後に本品の上からガーゼドレッシングあるいは閉鎖性ドレッシングで覆い、固定してください
- ご使用前には添付文書を必ずお読みください

シートタイプの貼付方法



1 創周囲の健常皮膚を被覆できる大きさの本品を選び直接貼付する

2 本品の上からガーゼやフィルムドレッシングで被覆、固定する

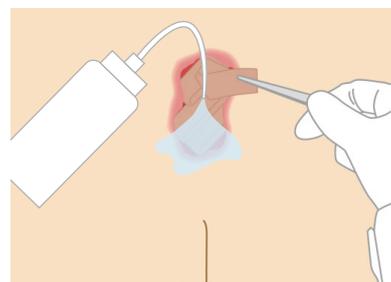
3 固定のテープやフィルムが浮かないよう密着させる

4 滲出液の漏れが起こる前、またはドレッシングの外側から滲出液の広がりが見られた時点で本品を交換する

固着時ののがし方

対処法 (生理食塩水等を使用)

ドレッシング材を生理食塩水で浸軟させ、十分に再ゲル化してから除去する (シャワー・入浴により行うことも可能)



エビデンス：臨床

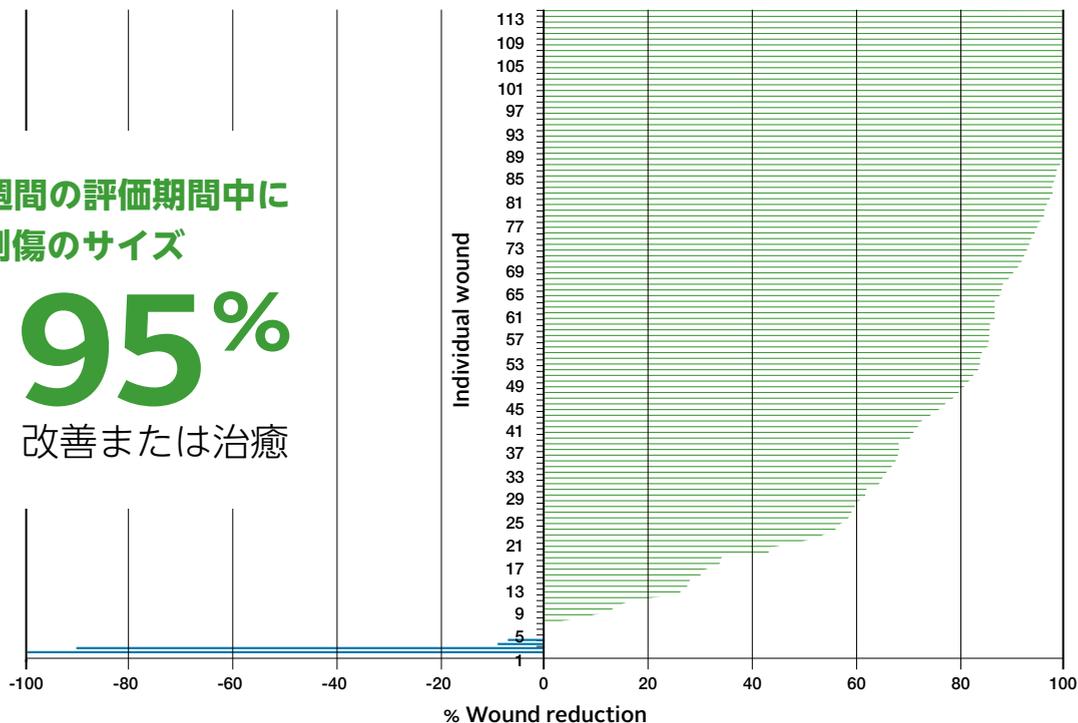
治癒が停滞しているまたは悪化している難治性創傷に対する臨床報告があります⁶

創傷治癒の促進が示されています

多施設において感染リスクの高い創傷を含む 113 症例に対してアクアセル®Ag アドバンテージが使用されました

平均 4.1 週間の評価期間中に
変化した創傷のサイズ

95%
改善または治癒



評価期間中の創傷サイズ縮小 ■ または拡大 ■

臨床経験：アクアセル®Ag アドバンテージ



下肢潰瘍：3 か月にわたり抗生剤の全身投与と銀含有創傷被覆材で治療されていた。アクアセル®Ag アドバンテージを開始。

15 日経過

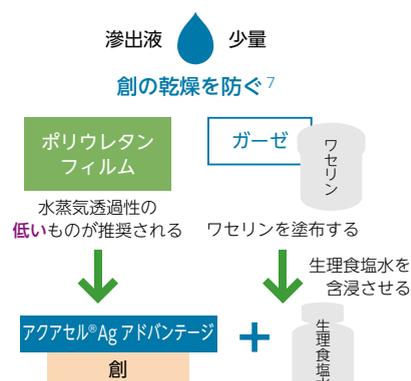
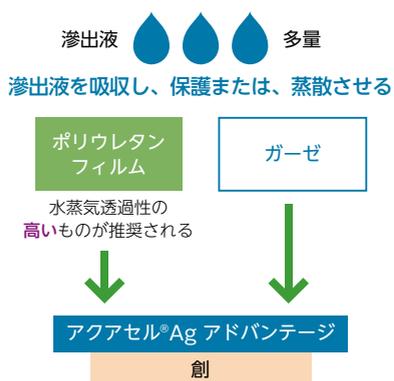


糖尿病性下肢潰瘍：6 か月以上治癒が停滞している。全身的な抗生剤の投与と銀含有創傷被覆材で管理されていた。アクアセル®Ag アドバンテージの使用を開始。

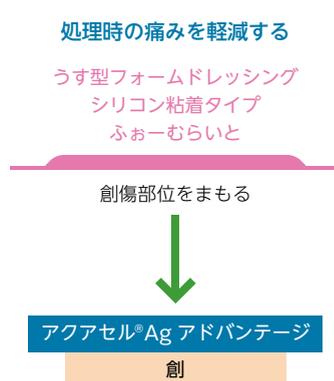
15 日経過

トップドレッシング選び

適切な湿潤環境を保つために



交換時の痛みを軽減するために





保険請求のながれ

アクアセル®Ag アドバンテージは皮下組織に至る創傷用（標準型）です。

医師が創傷の深さを評価し、皮下組織に達していると判断し、創傷処置等に使用した場合に**レセプトによる保険請求**が可能です。

レセプト（診療報酬明細書）記入例

保険請求は創傷の大きさを適切に覆うことのできる規格 1 枚単位です。記入例：創傷処置（100cm² 未満）52 点 × 3 回の場合

40 処置	処置 52 × 3 回…156	40	創傷処置 52 × 3 回 皮膚潰瘍：皮下組織に至る 創傷被覆材・皮下組織に至る創傷用（標準型） アクアセル®Ag アドバンテージ 10 × 10cm (100cm ² × ¥10 ÷ 10) 100 × 3 回
-------	-----------------	----	---

※ 創傷の深さを明記していただくことが望ましい

アクアセル®Ag アドバンテージ

創傷ケアのファーストチョイス
抗菌性能のスピードアップと
創の清浄化を求める時期に。



ふぉーむらいと FoamLite

ステップダウンアプローチ
創傷部位をまもる救急絆創膏
ふぉーむらいとが便利です。



特定保険医療材料

形状	規格	包装	注文番号	保険償還単位/枚
シート状	5 × 5 cm	10 枚/箱	O3452	25 cm ²
	10 × 10 cm	10 枚/箱	O3453	100 cm ²
	15 × 15 cm	5 枚/箱	O3454	225 cm ²
	20 × 30 cm	5 枚/箱	O3456	600 cm ²

保険適用

皮膚欠損用創傷被覆材 皮下組織に至る創傷用 標準型

適用期間：2 週間を標準とし、特に必要と認められる場合については 3 週間を限度とする
保険請求：償還価格による

医療機器承認番号：30200BZX00138000 医療用品 (O4) 整形用品
高度管理医療機器 抗菌性創傷被覆・保護材 JMDN コード：34614000

全体サイズ	パッド部分	包装	注文番号
5.5 × 12 cm	2.5 × 9.5 cm	10 枚/箱	00475
8 × 8 cm	5 × 5 cm	10 枚/箱	00476
10 × 10 cm	6.5 × 6.5 cm	10 枚/箱	00477
15 × 15 cm	11 × 11 cm	10 枚/箱	00478
5 × 5 cm	2.5 × 2.5 cm	10 枚/箱	00479
10 × 20 cm	6.5 × 15 cm	10 枚/箱	00480

医療機器届出番号：13B1X10071000004 医療用品 (O4) 整形用品
一般医療機器 救急絆創膏 JMDN コード：34864000

参考文献

1. The Antimicrobial Activity of AQUACEL™ Ag+ Extra™ Wound Dressing using an In Vitro Direct Inoculation Simulated Wound Fluid Model. Scientific Background Report. WHRI5246 MA291, 2017, Data on file, ConvaTec Inc.
2. Said J, Walker M, Parsons D, Stapleton P, Beezer AE, Gaisford S. An *in vivo* test of the efficacy of an anti-biofilm wound dressing. *Int J Pharmaceutics*. 2014; 474: 177-181.
3. Ander Bugedo. Assessment of the *in vitro* physical properties of AQUACEL® Ag Extra™ and AQUACEL® Ag dressings. WHRI3602 TA235. Data on file, ConvaTec Inc. May 31, 2012.
4. Samantha A. Jones, Philip G. Bowler, Michael Walker, et al. Controlling wound bioburden with a novel silver-containing Hydrofiber® dressing. *WOUND REP REG*. 2004; 12(3): 288-294.
5. S. Welsby. Scientific background report: WHRI3439 MA 167 Antimicrobial activity of AQUACEL® Ag dressing against Superbugs using a Seeded Ager Microbial Model. Data on File, ConvaTec Inc. 2011.
6. Walker M., Metcalf D., Parsons, D., Bowler P. A real-life clinical evaluation of a next-generation antimicrobial dressing on acute and chronic wounds. *Journal of Wound Care*. 2015; 24(1): 11-22.
7. 西堀公治, 横尾和久. "生後 14 日目に熱湯によって受傷した 10% 熱傷". ConvaTec ケースシリーズ熱傷・熱傷潰瘍 (Case2). コンバテック ジャパン. 2012, p.3.

※ご使用前には添付文書を必ずお読みください。

© は ConvaTec Inc. の登録商標です。© 2020 ConvaTec Inc.



製造販売元

コンバテック ジャパン株式会社
〒106-0032 東京都港区六本木1丁目8番7号

お客様相談窓口

☎ 0120-532384
http://www.convatec.com